

おうち時間で「読書」を



図書館には小説や実用書、料理に関するものなど、さまざまな資料があります。電子図書館サービスを利用すれば、自宅で本を借りることもできます。

新型コロナウイルス感染症の影響で、家で過ごす時間が増えた人も多いと思います。「おうち時間」を豊かにするために読書はいかがですか。今号では、八千代西高等学校図書委員会のみなさんと一緒に図書館の使い方を見てみましょう。

図書館の利用券の登録をしよう

図書館の資料を借りるには、利用券が必要です。館内にある利用券交付申込書に記入して、住所と氏名が確認できる健康保険証、運転免許証・学生証などと一緒にカウンターに提出してください。利用券はその場で発行します。借りられる資料は1人15点まで。CDは2点、ビデオ・DVDは合わせて2点までです。貸出期間は2週間、市内のどこの図書館でも返却できます。

本の予約、予約状況の確認、予約の取消し、貸出期間の延長は、パソコンや携帯電話、各館内の利用者用端末機などで手続きできます。利用するには、図書館ホームページか利用者用端末機でパスワードを取得してください。予約と図書館内での貸出が



高校生や学生は、学生証で利用券が発行できるよ



市内在住・在勤・在学の人の利用券の色は青色だよ

重複した場合、貸出が優先で、インターネットで予約した時点で貸出可能になっていても、予約待ちになることがあります。

予約するときは、本の受取場所と、到着を知らせる連絡方法を電話かメールから選ぶことができます。受取場所は、各図書館、阿蘇公民館、睦公民館で、両公民館への配本は火曜・金曜日です。



中央図書館や緑が丘図書館ではCDやDVDが借りられるよ

自宅で本が借りられる電子図書館

電子図書館は、インターネットを使って電子書籍を読めるサービスです。八千代市立図書館では、3年6月30日現在で約8,800冊の電子書籍を用意しています。電子図書館を利用すれば、インターネットに接続したパソコンやスマートフォンを使い、自宅で電子書籍を借りて読むことができます。24時間いつでも借りることができ、借りた書籍は貸出期間が終了すると自動で返却されます。

電子書籍には小説以外にも、おうち時間を楽しむのにぴったりの料理や英語の本、子どもと一緒に楽しめる動く絵本もあります。文字の大きさを変更したり、音声で読み上げたりすることもできます。

利用できるのは、市内に在住・通勤・通学している市立図書館の利用券を持って



電子図書館のトップ画面から専用のID・パスワードでログイン

る人です。電子図書館専用の利用者IDとパスワードが必要となりますので、初めて使う場合は、利用券を持って各図書館のカウンターで申し込んでください。

電子図書館のWEBサイト <https://www.d-library.jp/yachiyo/> にログインすると、電子書籍を借りて読むことができます。読みたい書籍が貸出中の場合は、予約することもできます。貸出点数は3点までで、貸出期間は2週間。貸出中の書籍の予約は3点までです。購入リクエストはできません。通信費は自己負担です。



▲電子図書館へのコード

24時間本を返せるブックポスト

図書館で本を借りたあと、返却をするためだけにまた図書館に行くのは・・・と思う人もいるかもしれません。図書館や公共施設の入り口付近には「ブックポスト」を設置しています。ブックポストは、市内の図書館で借りた図書や雑誌を、24時間返却することができます。ブックポストがあるのは、市内各図書館のほか、総合生涯学習プラザ、高津公民館、村上公民館です。ビデオ・DVD・CD・カセットテープ・

広告